

事業名：葬斎場管理運営事業

市民生活課 生活衛生係

| | | | | | | | | |
|------|-------------------|------|---|--------------|-----|------|------|-----|
| 政策 | 04 安全で快適な都市生活の充実 | | | | | | | |
| 施策 | 01 安全な暮らしの確保 | | | | | | | |
| 基本事業 | 04 快適で安らげる生活環境の充実 | | | | | | | |
| 開始年度 | — | 終了年度 | — | 実施計画 事業認定 | 非対象 | 会計区分 | 一般会計 | 補助金 |

| | |
|--|--|
| 事務事業の目的と成果 | |
| 対象（誰、何に対して事業を行うのか） | |
| 葬斎場 | |
| 手段（事務事業の内容、やり方） | |
| 指定管理者による施設の管理運営 | |
| 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか） | |
| ・ 民間のノウハウや創意工夫によって、利用者サービスの向上や管理運営の効率化、経費の縮減が図られる。 | |

| 指標・事業費の推移 | | | | | | |
|-----------|-------|----|--------|--------|--------|--------|
| 区分 | | 単位 | 23年度実績 | 24年度実績 | 25年度実績 | 26年度当初 |
| 対象指標1 | 施設数 | 施設 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 対象指標2 | | | | | | |
| 活動指標1 | 指定管理料 | 千円 | 35,068 | 35,900 | 36,423 | 38,935 |
| 活動指標2 | 火葬件数 | 件 | 1,171 | 1,139 | 1,172 | 1,154 |
| 成果指標1 | 苦情件数 | 件 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 成果指標2 | | | | | | |
| 事業費(A) | | 千円 | 35,068 | 36,237 | 36,423 | 38,955 |
| 正職員人件費(B) | | 千円 | 1,605 | 1,603 | 1,563 | 1,565 |
| 総事業費(A+B) | | 千円 | 36,673 | 37,840 | 37,986 | 40,520 |

| | 事業内容（主なもの） | 費用内訳（主なもの） |
|------|-------------------|------------------|
| 25年度 | ・ 指定管理者による施設の管理運営 | ・ 指定管理料 36,423千円 |

| | |
|--|--|
| 事業を取り巻く環境変化 | |
| 事業開始背景 | |
| 地方自治法第244条の2により設置する公の施設で、指定管理者による効率的な管理運営を目的。 | |
| 事業を取り巻く環境変化 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・原油高騰の影響により節電等のコスト削減を行う中、施設の安定的な管理運営が求められている。 ・火葬における苦情が1件あり、接遇について徹底した指導を行うなど、利用者の心情に配慮した運営が求められている。 | |

| | |
|--|---|
| 平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点） | |
| (1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？ | |
| 妥当である 妥当性が低い | 理由 根拠 |
| | 地方自治法第244条の2により設置する公の施設 |
| (2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？ | |
| 貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業 | 理由 根拠 |
| | 墓地、埋葬等に関する法律に基づく火葬施設として、市民サービスの向上を図ることは基本事業に貢献する。 |
| (3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？ | |
| 上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない | 理由 根拠 |
| | 燃料費等が高騰する中、省エネ運転を心掛けた施設運営を行い、経費の縮減に努めている。 |
| (4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？ | |
| 成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし | 理由 根拠 |
| | 指定管理者に対し接遇マニュアル等によるマナー指導を徹底することにより成果が向上することが可能。 |
| (5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありませんか？ | |
| ある なし | 理由 根拠 |
| | 火葬件数が年々増加する中、燃料費、光熱費、人件費等のコストを削減することは難しい。 |